

令和7年度釜石市立栗橋公民館 運営経過

I 運営方針・重点目標

1. 運営方針

公民館は、地域づくりの拠点施設であり、地域の方々や学校、各諸団体と連携を図り、生涯学習施設及びふれあいの場として学習や活動を行う教育施設です。

そのため、令和5年3月策定の第3次釜石市生涯学習推進計画を踏まえ、地域での市民ニーズに応じた地域の特性を活かした多様な学習機会や活動機会を提供し、生涯学習と生涯スポーツの拠点として、その機会と場の提供に努めます。

また、学びを通じて、生きがいづくり、健康づくり、仲間づくりなどが地域に広がるよう取り組みを推進します。

さらに、地域の伝統文化、自然及び人とのふれあい交流活動の展開を大事にしながら、「心豊かな人づくり」・「心ふれあう人づくり」・「心ふれあう古里づくり」を目指して、公民館活動の一層の充実を図ります。

2. 重点目標

- (1)地域の団体や自主活動グループなどと連携・協力し、地域の資産を活かした特色ある公民館事業や地域の行事を共催で実施することで、地域住民の交流と豊かな地域づくりを目指していく。
- (2)地域の方々の自主的な活動を支援するとともに、楽しんで参加してもらえるような魅力ある事業や地域の特色を活かした事業を企画し、人と人が交流することで地域の活性化を図る。
- (3)行政機関や社会福祉協議会などと連携・協力し、高齢者の健康寿命を延ばし健康で健やかな生活を過ごせるような事業を企画し、高齢者の社会参加と健康の維持・増進を図る。
- (4)地域における伝統文化、自然及び人とのふれあい活動を一層進め、郷土を理解し郷土を愛する心の醸成に努める。また、スポーツの楽しさ、魅力に触れる機会の提供に努める。
- (5)学校、PTA 及び児童生徒との連携を踏まえ、豊かな経験の場の機会提供に努める。

II 事業計画

1 乳幼児期を中心とした事業

施策	事業名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
地域ぐるみの子育てへの支援	こども健康相談(子育て広場)	育児中の親子が集まる場を提供し、お互いの交流をはかるとともに子育てに関する相談に応じる。	〔時期〕①6/26(木)6組(歯科講話) ②8/28(木)7組(応急手当) ③2/13(金)7組(お菓子作り) 〔場所〕鵜住居保育園子育て支援センター・鵜住居公民館 〔対象〕未就学児とその保護者 〔内容〕保健講話、おもちゃ遊び、相談(希望者)

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
			※鶴住居、栗橋地区の母子保健分野については鶴住居地区生活応援センター保健師が主に担う。
			【成果と課題】鶴住居保育園子育て支援センターとの共同事業であり、託児に関しては、母子保健推進員の協力も得て実施している。 参加者は、3ヶ月～2歳児と幅広い月齢であったが、事前に講師に説明し、それぞれに合った内容を提供することができた。悩み事を1人で抱え込まないように、このような場の提供は必要であり、今後も継続していく。

2 学齢期を中心とした事業

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
防災や生活環境に関する学習	どんぐり苗の植樹	自然に親しみ、郷土愛護の心を育む。	[時期] 5月30日(金) [場所] 橋野町和山 [対象] 栗林小児童・教員・PTA等 [参加] 3年生以上児童19名
			【成果と課題】栗林小学校児童が和山に「どんぐり苗の植樹」を行った。自然に親しみ、自然を愛する心情の育成と、森林の役割に対する理解を深めた。
	水生生物調査	身近な河川の水環境を体験し、河川への親しみや水環境保全意識の啓発の機会を提供する。	[時期] 隔年で実施(令和8年度実施) [場所] 鶴住居川道々橋付近 [対象] 栗林小児童・教員等
			【成果と課題】隔年実施(学校行事と公民館の連携事業)とし、令和8年度実施予定
食育の推進	野菜栽培	釜石市で栽培される野菜を自分たちで栽培して調理することにより、食文化に対する理解を深める。	[時期] 未実施 [場所] 栗林小学校畑 [対象] 栗林小学校児童等 ※令和6年度は「すずこまトマト栽培」 地域おこし協力隊の協力 (ディ・ニューレバン市姉妹都市提携30周年記念)
			【成果と課題】令和7年度は未実施。学校行事と公民館の連携事業であり、令和8年度以降の実施については、学校行事の年度計画の中で検討していくもの。

3 成人期を中心とした事業

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
芸術文化活動の推進	クリスマスDVD鑑賞会	新たな興味や関心を抱かせるような学びや芸術鑑	[時期] 未実施 [場所]

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
		賞により、生きがいつくりへ繋がる場を提供し、生き生きとした生活が送れるように支援する。	[対象] 地域住民
	【成果と課題】 令和7年度は未実施。令和8年度は、地域住民のニーズ（必要性・要求等）を受け開催の有無を検討していく。		
	岩手ふるさと探訪「陸前高田市を巡る」	岩手（近隣市町村等）の史跡や文化等を見学し、学び、生涯学習及び生きがいつくりを支援する。	[時期] 11月26日（水） [場所] 陸前高田市博物館、津波伝承館、奇跡の1本松ほか [対象] 地域住民 [参加] 地域住民11名
	【成果と課題】 陸前高田市の史跡・文化を学び、更には栗橋地区住民の交流も図られた。11月下旬の寒い時期の実施であり、来年度以降は、もう少し暖かい時期の実施を検討していく。		
	音楽コンサート（音楽の力・夏の終わり「ふれあいコンサート」）	公財音楽の力による復興センター共催の音楽コンサートを通じて、潤いのある生活を体験する。	[時期] 8月28日（木） [場所] 橋野ふれあいセンター [対象] 地域住民 [参加] 地域住民15名 鶴住居歌う会17名
	【成果と課題】 誰もが知る懐かしい歌やピアノの演奏等を通じて、地域住民同士のふれあいと交流の場ができた。 「（公財）音楽の力による復興センター・東北」の協力によるコンサートだが、令和8年度以降実施できるかは未定。		
成人の健康づくり	健康相談	心身の健康に関する個別の相談や健診結果の説明、健康に関する講話を行い、健康管理に役立てる。	[時期] 随時：9名（延13名） 健診後健康相談会12/3：4名 [場所] 来所（生活応援センター、基幹集落センター、ふれあいセンター） [対象] 地域住民 [内容] 個別健康相談（生活習慣病等）
	【成果と課題】 相談内容は様々だが、ほとんどの方がすでに医療につながっている方であり、結果の見方、検査結果への不安についての相談が多かった。 来年度も、みどり通信を活用し、健康相談等生活応援センターで実施できることの認知度を高めていきたい。		
	健康教育	健康に関する講話を行い、健康や疾患等正しい知識を得るとともに行動変容への意識向上を図り、健康管理に役立てる。	[時期] ○中村友幸クラブ 4/18、6/20、8/1、10/3、12/5 ○今後：3/3（橋野百笑）、3/5（上栗） ⇒明治安田生命の健康チェック実施予定 [場所] 各団体の活動場所

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
			〔対象〕 地域住民 〔内容〕 生活習慣病予防（高血圧等）、認知症に関する講話等
<p>【成果と課題】 中村友幸クラブは毎年偶数月に健康講話を実施している。明治安田生命の健康チェックについては、各団体の意向を確認しながら、実施していく。</p> <p>保健事業と介護予防の一体的事業にて、各 100 歳体操活動団体に 2 回ずつフレイルまたは口腔をテーマに健康教育を実施している。</p> <p>来年度も各団体の意向を確認しながら、健康教育を実施していく。</p>			
	健康クッキング	調理実習に参加することで、減塩等健康に関する知識を習得しながら、参加者同士で交流を行い、健康維持を図る。	〔時期〕 未実施 〔場所〕 〔対象〕 地域住民 〔内容〕 調理実習
<p>【成果と課題】 今年度は希望なかったため、実施せず。希望があった際には実施する。</p>			
	チームオレンジ作りはし (R7.3.12 結成)	認知症に関する理解を深め、認知症があってもなくても安心して暮らすことのできる地域づくりを目指す。 認知症の方等の「応援者」から「支援者」へ	〔時期〕 認知症サポーター養成講座 10/10、11 名（新 5 名） ステップアップ、フォローアップ講座 12/3、14 名 〔場所〕 栗橋地区基幹集落センター 〔対象〕 チームオレンジメンバー、地域住民 〔内容〕 認知症サポーター、フォローアップ講座等
<p>【成果と課題】 認知症の方への知識と理解を深め、チームオレンジとして、「出来る役割を自ら考え活動する」体制が構築された。今後も住民主体の活動が継続できるよう支援していく。</p> <p>チームオレンジとして継続的な活動を推進するため、多くの現役世代の参加に期待したい。</p>			
	リフレッシュ ヨガ体験	心と身体のリフレッシュを図る。	〔時期〕 未実施 〔場所〕 〔対象〕 地域住民 〔内容〕 ヨガ
<p>【成果と課題】 令和 7 年度は未実施。令和 8 年度は、地域住民のニーズ（必要性・要求等）を受け開催の有無を検討していく。</p>			

4 高齢期を中心とした事業

施策	事業名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
高齢者の生きがいがづくり・健康づくり	みんなの輪交流会	スポーツを通じて、地域住民同士の交流を深め、自らの健康保持を図る。	[時期] ①9月30日(火) ②3月下旬を予定 [場所] 橋野ふれあいセンター [対象] 地域住民 [内容] 卓球バレー交流大会 ①市の「出前講座」を活用し、釜石市スポーツ推進委員協議会等関係団体の協力を得て開催 ②栗橋公民館の主体事業として開催予定 [参加] ①8チーム 46名
	【成果と課題】 身体状況に依らず、誰でも幅広く競技できる卓球バレー交流会（栗橋地域内チーム対抗戦・釜石市内ミックスチームも参加）を開催し、地域住民の仲間づくり・生きがいがづくり・健康づくりを推進した。 3月には、栗橋公民館の主体事業として2回目を開催予定。		
	一般社団法人東北音楽療法推進プロジェクト愛称「えころん」	音楽等を通じて、いきいきと自分らしく暮らしていけるような、心と身体の健康づくりを推進する。	[時期] ①6月19日(木) ②12月18日(木) [場所] ①砂子畑さんあいセンター ②橋野ふれあいセンター [対象] 地域住民 [内容] 歌と体操、ゲームなどのサロン ※ゲーム：昭和の演歌歌手等の写真を参加者に見せ、歌手名を当てるクイズなど。 ※体操：曲に合わせた足つぼマッサージなど [参加] ①砂子畑さんあいセンター 9名 ②橋野ふれあいセンター 13名
【成果と課題】 音楽療法は、音楽を用いて心身の健康を維持・回復させる療法であり、当該法人の支援により被災した沿岸市町村（大船渡市、大槌町、山田町など）などで実施している。 楽しく過ごせた時間であり、参加者から大変好評を得た。			
文化財の保護と活用	史跡めぐり等研修会	史跡や文化財等に対する知識と関心を深め、地域の史跡や文化財保護の重要性について啓発する。	[時期] 未実施 [場所] [対象] 地域住民
	【成果と課題】 令和7年度は未実施。令和8年度は、地域住民のニーズ（必要性・要求等）を受け開催の有無を検討していく（令和6年度では、市のハイエースを手配し、郷土資料館の艦砲戦災展を見学した）。		

5 地域や世代を超えた事業

施策	事業名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
交流の場の創出・地域ぐるみの子育てへの支援	和山高原 春の山菜 わらび狩り体験	鶴住居公民館との交流事業として、自然豊かな和山高原でのわらび狩りを体験する。	[時期] 5月19日(月) [場所] 和山高原 [対象] 地域住民 [参加] 鶴住居地区 9名
	【成果と課題】 鶴住居公民館との交流事業として、継続的に開催している。栗橋地域振興社の協力により、一般の方々が入れない場所で大量のわらびを採取でき、地域の交流と、心身のリフレッシュが図られた。 栗橋地区の参加者が無く、残念ではあった。		
	餅つき大会	昔ながらの伝統行事を体験する。	[時期] 1月31日(土) [場所] 栗林小学校 [対象] 栗林小学校児童・PTA等
	【成果と課題】 栗林小学校PTA等との連携事業であり、講師派遣(餅つき)の支援を行った。		
	ふるさと再発見「地域学習会」	郷土の良さを再発見し、郷土愛護の心を育む。	[時期] 9月27日(土) [場所] 鉄の歴史観、郷土資料館 [対象] 栗林小学校児童・PTA等
	【成果と課題】 栗林小学校PTAが主催する「地域学習会」に、経費助成により協力を行った。今年度は鉄の歴史観や郷土資料館を見学した。		
	栗っこカフェ(子ども食堂)	子供の居場所づくり、地域で子供を見守る環境づくり、世代間交流を目指す。	[時期] ①8月8日(金) ②1月8日(木) [場所] ①三峯の杜 ②栗橋地区基幹集落センター [対象] 栗林小学校児童 [参加] ①児童16名 ②児童18名 ※民生児童委員協議会主催
【成果と課題】 今年度1回目は三峯の杜で、2回目は栗橋地区基幹集落支援センターで行った。 民生委員や施設の方々、地域住民が子供と交わり、郷土料理などをつくり楽しく過ごす機会となり、地域で子供を見守る環境づくり、及び世代間交流の場となった。			
出前講座から学ぼう	出前講座により、多様な知識と見聞を広げる。	[時期] 随時 [場所] 橋野ふれあいセンターほか [対象] 地域住民 [内容] ①消費者トラブル最前線 ・橋野ふれあいセンター・砂子畑さんあいセンター	

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
			②ごみ減量とリサイクル（プラゴミなど） ・栗橋公民館中村分館 ③福祉のまちつながりサポーター養成講座 ・鶴住居公民館（共催事業） ④あたまの健康チェック ・鶴住居公民館 ・砂子畑さんあいセンター・栗橋公民館中村分館・橋野ふれあいセンター・栗橋地区基幹集落センター・上栗林集会所
【成果と課題】各種出前講座を開催し、地域住民の支えあいの意識の普及啓発や、安心・安全な生活を送る上での知識と見聞を広げるよう取り組んだ。			
	公民館対抗ニュースポーツ交流大会	ニュースポーツを通じて世代を超えた市民の親睦を深めると共に健康増進と健康寿命の推進を図る。	[時期] 12月6日 [場所] 市民体育館 [対象] 市内各地区（市内8地区の公民館対抗戦）の地域住民 [参加] 栗橋地区28名
【成果と課題】チームワークを大切に、明るく・楽しく、競技に参加出来き、世代を超えた地域住民の交流が図られた。 参加申込期日までの申し込みがなく、来年度以降は積極的な参加を促していく。 また、大会時間が押してしまい対戦試合のスケジュール変更が生じ、出場できない選手があったことは、残念と感じた。			
	橋野鉄鉱山マルシェ（ラベンダー小物づくり）	今年度は世界遺産登録10周年記念イベントとして、ラベンダー小物づくりのほか、マルシェなど様々な内容で開催した。 10周年を記念するとともに、ラベンダー小物づくりでは、香りによるリラクゼーションと生きがいづくりに繋がる場を提供する。	[時期] 7月13日（日） [場所] 橋野鉄鉱山インフォメーションセンター周辺 [対象] 一般市民等 [参加] 650名 [内容] ①マルシェ、②ラベンダー摘み取り体験・小物づくり、③寄せ植え教室、④森の音楽会（ヴァイオリンアンサンブル） など
【成果と課題】マルシェでは30店舗が参加した。あわせて、オープニングアクトでは橋野鹿踊りが披露され、栗橋公民館事業ラベンダー祭や市民ホール TETTO と連携の音楽会、釜石観光ガイド会による鉄鉱山ガイドなど、多くの市民参画のもと開催することができた。			
	手話に親しもう	簡単なコミュニケーションを覚え、手話に親しむ。	[時期] 未実施 [対象] 地域住民 [内容] 手話による挨拶や手話ソングの体験

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
	【成果と課題】令和6年度は、栗っこカフェのイベントとして開催した。令和7年度は、栗っこカフェで他の多くのイベントを盛り込み未実施。今後も、ニーズに応じて実施を検討していく。		
	パソコン操作・スマホ教室操作相談	パソコンやスマホ操作の相談に随時対応する。	[時期] 随時 [場所] 栗橋地区生活応援センター [対象] 地域住民
	【成果と課題】地域住民からの相談に応じ随時対応した。		
	橋野鉄鉱山稼働時代の森づくり育樹祭	橋野鉄鉱山に関連する森林関連活動等を通じて、世界遺産「橋野鉄鉱山」の啓蒙を図る。	[時期] 11月13日(木) [場所] 橋野鉄鉱山高炉場跡 [対象] 地域住民、三陸中部森林管理署ほか [参加] 14名
	【成果と課題】イイサンの日に因み、主管課、森林管理署、橋野町振興協議会と協働で、二番高炉東側斜面の花こう岩採石場周辺の倒木等の撤去を行った。高炉の石組用に採石された様子が視覚的にわかりやすく整備された。		
	そば打ち体験教室	住民に様々な体験をする機会を提供することで、心豊かで健康な生活を送れるよう支援する。	[時期] 1月6日(火) [場所] どんぐり広場 伝承館 [対象] 地域住民 [参加] 9名
	【成果と課題】親子での参加や、夫婦での参加、また他の地域から参加した方もいて、各世代の交流と健康な生活への支援が図られた。		
	栗橋地区ウォーク	栗橋地区の豊かな自然や史跡を眺めながらウォーキングする。	[時期] 未実施 [場所] [対象] 地域住民他
	【成果と課題】令和6年度は、釜石市ウォーキング協会のイベントに共催して実施した。令和7年度は未実施。令和8年度は、地域住民のニーズ(必要性・要求等)を受け開催の有無を検討していく。		
	心肺蘇生法・AED操作講習会(救命講習会)	栗橋地区においては救急車が到着するまでの心肺蘇生法等の救命措置が重要であり、地元で講習会を開催する。	[時期] 4月25日(金) [場所] 栗橋地区基幹集落センター [対象] 地域住民他 [参加] 21名
	【成果と課題】倒れている方の一連の救命方法を体験でき、参加者も真剣に取り組み、大変有意義な講習会であった。 AEDは栗林小学校や、当センターに設置しているが、高額でありパットの交換も必要のため、公的機関以外では設置が難しいという課題がある。		
	片羽(葉)山登山	標高1,313mの片羽(葉)山に登り、紅葉を楽しみながら健康増進を図る。	[時期] 7月6日(日) [場所] 片羽(葉)山 [対象] 地域住民、鶴住居地域住民

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
			※釜石勤労者山岳会の協力 [参加] 一般市民6名、山岳会7名
<p>【成果と課題】5合目から9合目までの合目看板5枚と登山ルートから外れそうな地点への標識看板2枚の設置を行った。</p> <p>今後も継続的な実施により、地域の自然保護と世代間の交流、及び健康増進を図っていく。</p>			

6 学びの場を充実するための事業

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
文化財の保護と活用	世界遺産「みんなの橋野鉄鉱山」清掃活動と学習会	世界遺産に登録された「橋野鉄鉱山」の環境整備を行うとともに、価値を理解し外部に発信する。	[時期] 5月31日(土) [場所] 橋野鉄鉱山インフォメーションセンター [対象] 一般市民等 [参加] 14名
<p>【成果と課題】当日雨天のため、清掃は中止とした。講演会は「橋野高炉跡発掘70年」と題し橋野高炉跡発掘調査の担当である世界遺産係長が行った。</p> <p>マスコミ2社(岩手日報、エントランス)が取材に訪れ、外部発信もできた。</p>			
	橋野鉄鉱山見学会	橋野鉄鉱山で通常非公開の採掘場跡及び運搬路跡を周知するために開催	[時期] 5月31日(土) [場所] 橋野鉄鉱山採掘場跡・運搬路跡・高炉場跡 [対象] 一般市民等 [参加] 9名
<p>【成果と課題】採掘場から高炉場に鉱石を運搬した当時の状況を体感できる機会を提供することができた。</p>			

7 市民が主役の学び社会を目指した事業

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
生涯学習推進体制の整備	栗橋公民館運営審議会	公民館における各種事業の企画及び実施につき審議を行う。	各種事業の企画及び実施に係る審議 [時期] 年2回 ① 5月27日(火) ② 2月25日(水) [場所] 橋野ふれあいセンター [対象] 公民館運営審議会委員
<p>【成果と課題】公民館事業の運営について、事業経過の報告や、事業の評価・新規事業の提案など、活発に審議が行われた。</p>			

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
生涯学習ネットワークの形成	自主活動グループ等の支援	地域住民団体の自主的な生涯学習活動を支援する。	<p>[時期] 通年</p> <p>[場所] 管内集会施設</p> <p>[対象] 一般市民（自主活動グループ）</p> <p>令和7年4月1日現在9団体</p> <p>① 橋野ピンポンクラブ（卓球、橋野ふれあいセンター、毎週木曜日）</p> <p>② 沢田シニア栗楽部（軽運動、栗橋地区基幹集落センター、毎週火曜日）</p> <p>③ 上栗林百歳体操苦楽歩（百歳体操、上栗林集会所、毎週月・木曜日）</p> <p>④ 橋野百笑クラブ（百歳体操、橋野ふれあいセンター、毎週火曜日）</p> <p>⑤ 中村友幸クラブ（百歳体操、栗橋公民館中村分館、毎週金曜日）</p> <p>⑥ 橋野札場の会（男の料理、橋野ふれあいセンター、不定期） ※休止中</p> <p>⑦ 砂子畑さんあいクラブ（百歳体操、砂子畑さんあいセンター、毎週月曜日）</p> <p>⑧ 橋野ひまわりクラブ（百歳体操、橋野ふれあいセンター） ※休止中</p> <p>⑨ 沢田百歳栗楽部（百歳体操、栗橋地区基幹集落センター、毎週金曜日）</p>
	<p>【成果と課題】自主活動グループは、百歳体操、卓球バレー・スカットボールなどのニュースポーツを取り入れながら、活発に活動しており、また公民館活動等にも積極的に参加している。</p> <p>あわせて、学びのイベント（出前講座や各種講習会など）へも積極的な参加をいただき、生涯学習の推進が図られている。</p>		
	栗橋公民館だより『みどり通信』の発行	公民館事業や地域活動などの周知を図る。	『みどり通信』の発行・配布：栗橋地区の行政連絡員を通じて地域住民に配布するとともに市ホームページに掲載、地域活動の周知を図る。
<p>【成果と課題】年間を通じて栗橋地区全戸に配布し、公民館事業や地域の活動などについて情報提供を行った。</p> <p>また、市の施策やイベント等の情報提供を行った。</p>			